



第10号様式(第7項関係)

政務活動出張報告書

令和元年11月8日

会派名 展望会
代表者 酒井 幸盛 様

出張者 酒井 幸盛 
林 正樹 

次のとおり、政務活動(調査研究)のため出張したので、その概要を報告します。

- 1 出張先 高知県高知市
香川県坂出市
- 2 出張日時 令和元年10月30日(水)～令和元年11月1日(金)
2泊3日
- 3 政務活動事項
 - ① 高知県高知市
第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知参加
 - ② 香川県坂出市
公共交通施策について
- 4 政務活動結果 別紙のとおり
- 5 費用 162,880円

唐津市議会、展望会、社民党
政務活動調査行政視察活動報告書

唐津市議会、展望会
酒井幸盛

1. 参加者 展望会 酒井、林正樹
社民党 伊藤 一元

2. 視察日 令和元年10月30日(水)～
11月1日(金)二泊三日

3. 視察概要及所感

(1) 視察項目

第14回全国市議会議長会研究フォーラム
江高地

「テーマ」議会活性化のための船中八策
(ホーリ目) 13:00～19:00

(1) 基調講演

「これからの経済、社会の変容と
地方政治家の態度」

(2) パネルディスカッション

「議会活性化のあり船中八策」

(1) 意見交換

(第二日目) 9:00 ~ 17:00

(二) 課題討議

「議会活性化のための船中八策」

(由) 視察

(第三日目) 13:30 ~ 15:00

(V) 公共交通施策について

(2) 視察先

高知県 高知市
香川県 坂出市

(3) 所感

(1) 基調講演

「これからの経済、社会の変容と
地方政治家の態度」について

現代政治のマトリクスーリベラル保守
という可能性について、基調講演があり

政治家のマトリクスについて、例えば税金を社会全体で使うときの、各総理大臣の考え方を示して説明があり、大平、田中氏はセーフティネット強化(リスクの社会化)であり、小泉、安部氏は自己責任(リスクの個人化)又、リベラルvsパターナルについては、大平、小泉氏はリベラルの考え方であり、田中、安部氏はパターナルの考え方で、それぞれの総理の政治に対する態度についての講義を受けて、又保守とは何か? について「われわれは、普遍的人間の本性として伝統主義と、ひとつの特殊な歴史的、近代的現象としての保守主義とを区別する」ことを理解しました。

又保守であるための改革とは、私達の現在では膨大な過去の蓄積、知的財産の上に成立している改革とは、過去から相続した歴史的財産に対する永遠の微調整であると講義を受けて、なるほどと痛感しました。

(2) パネリストインタビュー

「議会活性化のための船中八策」

① コーディネーター

[Redacted Name]

氏(朝日新聞論説委員)

② パネリスト

[Redacted Name]

氏(市町村職員中央研修学長)

横田響子氏(お茶の水女子大学客員准教授)

[Redacted Name]

氏(高松丸亀町商店街組合理事長)

田鍋 剛氏(高知市議会議長)

[Redacted] コーディネーターの「自治の主役」に
ふさわしく議会は地方政治、
自治の主役であり、たとえ首長に
比して、スポットライトを浴びる機会
は少なくても、予算や事業の採否などの
最終決定権を握っているのは
議会である。地域の将来を左右する
重大な使命を担っている。先である。

こうした世論を踏まえつつ、このフォーラムを
 活かし、質の高い議会を実現して
 ゆくための具体策を考える機会に
 したいと考えて、名付けて「議会活性化
 のための船中八策」。

たとえば、

★行政監視機能をどうやって高め、
 成果をあげてゆくの。

★人口減少、外国人の増加、災害対応など、
 地域の将来を見おろした政策論議を
 すすめるために必要な視点とは、何か。

★規模の小さい議会でも深刻化する
 「なり手不足問題」にどう対処するか。

★住民の関心と高めるとは、何をやるか。

こうした問題について、討議があり、

北海道栗山町の議会基本条例第6条
 に町長は、議会に計画、政策、施策
 事業等を提案するときは、決定過程を

説明するよう努めなければなりません。

特に総合計画における根拠又は位置づけや、政策等の実施計画にかかわる財源措置又将来にあたる政策等のコスト計画等を、

これを受けて、議会は、政策等の提案を審議するに当たっては、これらの政策等の水準を高める観点から、立案執行における論点、争点を明らかにするとともに、執行後における政策評価に資する審議に努めるものとするを条例に定めてあります。

また、この事を、市長就任以来2年半も一般質問をしてきました。

本市においては、この様な提案が立てていないので、議会として

審議が出来る状態であり、

今後は、審議が出来るように

強く求めていきたいと思っております。

です。

Ⅰ) 意見交換

各市町村の議員さん等の情報
交換をいたしました。

(第二日目) 9:00 ~ 17:00

Ⅱ) 課題討議

「議会活性化のための船中へ策」

(データで見る地方議会)

2011年から4年に一度の統一地方選に
合わせて実施しているアンケートでは、
とし全国1788議会、すべてから回答
の項目ごとのデータでは、まず
[女性議員]

今回はとくに女性議員に焦点を当てて
みると、議会選挙で男女の候補者数
を必ず限り「均等」にあるよう政党に
求めた法律が昨年、施行されたのを受け、
現状を把握してみると。

結果は、全体の約5割が「女性ゼロ」
であった等の討議が行われた。

「残り手不足問題」も、今後の課題をどう

対処するべく向かわれている。

(木) 視察

「桂浜」→「高知県立坂本電馬記念館」
→「高知市立自民権記念館」
を視察しました。

(第三日目) 13:30 ~ 15:00

(木) 公共交通施策について

1. 坂出市の公共交通

地域の実情に応じた交通体系の再編および公共交通の利用促進を図る必要があるために、平成22年に「坂出市地域公共交通総合連携計画」を策定し、この計画に基づき、路線バスがない公共交通空白地域における地域住民の生活に必要な交通手段を確保するため、平成23年から24年にかけて、デマンド型乗合タクシーの運行を開始し、又かつて

路線バスが不採算により廃止されて公共交通空白地域となっていた地区には、平成25年から既存路線バスの再編による路線バスを導入した。これにより、連携計画において課題となっていた公共交通空白地域を概ね解消するとのことに来たとの説明を受けて、又一方、市街地の利便性向上および活性化を図るために平成24年から市街地における総合病院、商業施設、公共施設、学校等の主要施設を經由する循環バスの運行を開始したとのことでした。このように、地域公共交通総合連携計画をもとに、公共交通空白地域においてデマンド型集合タクシーと運行し、循環バスの運行により市街地の利便性の向上に取り組んできているが、市民の利便性向上と地域活性化のため、さらなる公共交通の利用促進を図り、市民のニーズに応じた公共交通のあり方を検討していく必要があると課題まで話しをしていただきました。

唐津市の路線バスの利用者は、山子
高齢化、人口減少、マイカーの普及等に
より減少が続き、財政負担も大
きくなるばかりである。

先進地のコミュニティ型交通を含む
公共交通の施策を学ぶこと
ができた。

おとく、12月議会の一般質問
で、本市の公共交通施策の
向上のために、質問をしたい
と考えています。

政 務 活 動 調 査 事 項

視察地① 高知県高知市	視察年月日 令和元年10月30日(水)	視察時間 13:00~19:00
調査項目・質問事項 ■第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知 [テーマ]議会活性化のための船中八策 ○基調講演 「これからの経済・社会の変容と地方政治家の態度」 ○パネルディスカッション 「議会活性化のための船中八策」 ○意見交換		
視察地② 高知県高知市	視察年月日 令和元年10月31日(木)	視察時間 9:00~17:00
調査項目・質問事項 ■第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知 ○課題討議 「議会活性化のための船中八策」 ○視 察 「桂 浜」 ⇒ 「高知県立坂本竜馬記念館」 ⇒ 「高知市立自由民権記念館」		
視察地③ 香川県坂出市	視察年月日 令和元年11月1日(金)	視察時間 13:30~15:00
調査項目・質問事項 ■公共交通施策について [唐津市の路線バスの利用者は、少子高齢化、人口減少、マイカーの普及等により減少が続 き、財政負担も大きくなるばかりである。先進地のデマンド型交通を含む公共交通の施策を 学び、取り入れられるものがないか学びたい。] ・公共交通の概要について ・デマンド型タクシー等の導入経緯について ・利用者数やリピーター数などは ・メリットやデメリットについて ・今後の課題について		

唐津市議会、展望会、社民党政務活動調査行政視察 活動報告書

唐津市議会

展望会 林 正樹

1・参加者
展望会 酒井 幸盛 ・ 林 正樹
社民党 伊藤 一之

2・視察日
令和元年10月30日～令和元年11月1日
(2泊3日)

3・視察概要及び所感

① 視察場所

1日目～2日目 第14回全国市議会議長会研究フォーラムIN高知
高知ちばさんセンター

3日目 香川県坂出市役所

② 視察内容

1日目～2日目 議会活性化のための船中八策
基調講演 これからの経済・社会の変容と地方
政治家の態度 パネルディスカッション

3日目 公共交通施策について

1・1日目・2日目の内容

初めに中島 岳志氏の基調講演で現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性

- ① 政治のマトリクス
- ② ラディカルデモクラシーとポプュリズム
- ③ リベラルの逆説
- ④ 保守とは何か？

という課題で講演があった。

次にパネルディスカッション「議会活性化のための船中八策」

- ①コーディネーター 〇〇〇〇氏 「朝日新聞論説委員」
- ②パネリスト 〇〇〇〇氏 「市町村職員中央研修所学長」
- ③パネリスト 〇〇〇〇氏 「(株)コラボラボ代表取締役」
- ④パネリスト 〇〇〇〇氏 「丸亀町商店振興組合理事長」
- ⑤パネリスト 田鍋 剛氏 「高知市議会議長」

次に「課題討議」 「議会活性化のための船中八策」

- ①コーディネーター 〇〇〇〇氏 「朝日新聞論説委員」
- ②事例報告者 滝沢一成氏 「上越市議会議員」
- ③事例報告者 久坂くにえ氏 「鎌倉市議会議長」
- ④事例報告者 小林雄二氏 「周南市議会議長」

次に視察

「桂浜」 「高知県立坂本竜馬記念館」 「高知市立自由民権記念館」

2・3日目の内容

坂出市建設経済部都市整備課の担当から地域公共交通について研修

以上2泊3日の有意義な研修であった。

3 所感

基調講演で中島氏は「保守主義とは、人間の不完全性を直視し、その能力の限界を謙虚に受け止める。したがって、過去の制度は不完全と考えるので『復古主義』は取らない。当然、現在の社会も不完全なので、『反動主義』でもない。保守は社会変化に応じた斬新的改革を目指す。」

また、「世界観を異にする人々が、違いを超えて同意できる原理こそがリベ

ラルの名に値する。リベラルには『自由』とともに『寛容』といういみがある。また、我々は、普遍的な人間の本性としての伝統主義と、ひとつの特殊な歴史的・近代的現象としての保守主義とを区別する。こう言う基調講演を聞きながら、現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性が、そこまで理屈をつけて話さなければならないのか疑問に思えた。もっと一般人にわかりやすく優しく話して欲しかった。

氏は1日目パネルディスカッション2日目課題討議のコーディネーターを務められた。

1日目「自治の主役」にふさわしくで、2日目は、「データでみる地方議会」議会は地方政治、自治の主役である。予算や事業の採否などの最終決定権を握っているのは議会であり、地域の将来を左右する重大な使命を担っている。当然、そのぶん、責任は重い。すべての議決にあたって、公明正大で説明可能な判断を求められている。こうした議会像、議員像は、いまでは常識だろう。すべての議員の共通認識になっていると思う。

いま世論は実に厳しい。いまだに「自治の主役」の自覚に欠ける議員が存在している。議会不信が根強くあるのは否定しがたい事実ではないか。選挙のたびに過去最低の投票率が相次いでいるのも、議会にむけられた冷ややかな視線の表れに見える。

2日目の昼から現地調査で桂浜 坂本龍馬記念館 自由民権記念館に行った。桂浜は東の浜と比べてコンパクトではあったけど砂浜はきれいに整備されさすが観光名所と思った。東の浜はゴミだらけこの差は？ 唐津は観光面でもっと考える必要があるのでは。

3日目は坂出市建設経済部都市整備課で地域公共交通について

既存のバス路線は、モータリゼーションの進展や、人口減少等により利用者の減少が進んでおり、高齢化社会の中、交通弱者にとって必要な移動手段である公共交通を維持していくことが重要な課題となっていた。このような状況を踏まえ、公共交通の利用実態やニーズを踏まえた上で、地域の実情に応じた交通体系の再編および公共交通の利用促進を図るべく、「坂出市地域公共交通総合連携計画」を策定した。

この計画に基づき、一部地区においてデマンド型乗り合いタクシーの運行を開始。また、地域に幹線路線はさすが通るものの、地域面積が広く、自宅からバス停までが遠くバス利用が困難な交通不便地域となっている地区にも、デマンド型乗合タクシーを導入し、かつて路線バスが不採算により廃止されて公共交通空白地帯となっていた地区既存路線バスの再編による路線バスを導入した。これで公共交通空白地帯を概ね解消出来。坂出市地域公共交通

総合連携計画をもとに、公共交通空白地域においてデマンド型乗り合いタクシーを運行するとともに、循環バスの運行により市街地の利便性の向上に取り組んでいるが、市民の利便性向上と地域活性化のため、利用促進を図るとともに、市民のニーズに応じた公共交通があり、唐津市においても昭和さんにおんぶでだっこではなく、唐津市独自の運行計画を立て業者を指導できるように、またデマンド型乗り合いタクシーの検討も絶対にしなくてはいけないと思った。